

支援学校中学部 保健体育

解答についての注意点

- 1 問題は、特別支援教育に関する大問 **1**、教科等に関する大問 **2**～大問 **5** の各問題から構成されています。
- 2 解答用紙は、マーク式解答用紙と記述式解答用紙の2種類があります。
- 3 大問 **1**～大問 **4** については、マーク式解答用紙に、大問 **5** については、記述式解答用紙に記入してください。
- 4 解答用紙が配付されたら、まずマーク式解答用紙に受験番号等を記入し、受験番号に対応する数字を、鉛筆で黒くぬりつぶしてください。
記述式解答用紙は、全ての用紙の上部に受験番号のみを記入してください。
- 5 大問 **1**～大問 **4** の解答は、選択肢のうちから、問題で指示された解答番号の欄にある数字のうち一つを黒くぬりつぶしてください。
例えば、「解答番号は 」と表示のある問題に対して、「3」と解答する場合は、解答番号 の欄に並んでいる ① ② ③ ④ ⑤ の中の ③ を黒くぬりつぶしてください。
- 6 間違ってぬりつぶしたときは、消しゴムできれいに消してください。二つ以上ぬりつぶされている場合は、その解答は無効となります。
- 7 その他、係員が注意したことをよく守ってください。

指示があるまで中をあけてはいけません。

大阪府では、「障害」という言葉が、前後の文脈から人や人の状態を表す場合は、「害」の漢字をひらがな表記とし、「障がい」としています。問題中では、機関・団体の名称等の固有名詞や、法令や文献等からの引用部分については、もとの「障害」の表記にしています。

1 特別支援教育に関連する法令や近年の動向について、次の(1)～(9)の問いに答えよ。

(1) 次の文は、「障害者基本法」(平成25年一部改正)の第四条の条文の一部である。次の空欄ア～ウに当てはまる語句として正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

(差別の禁止)

第四条 何人も、障害者に対して、障害を理由として、差別することその他の を侵害する行為をしてはならない。

2 の除去は、それを必要としている障害者が現に存し、かつ、その実施に伴う負担が過重でないときは、それを怠ることによつて前項の規定に違反することとならないよう、その実施について必要かつ がされなければならない。

	ア	イ	ウ
1	権利利益	社会的障壁	合理的な配慮
2	社会参加	社会的障壁	合理的な配慮
3	権利利益	経済的負担	計画的な配慮
4	社会参加	経済的負担	合理的な配慮
5	権利利益	社会的障壁	計画的な配慮

(2) 「発達障害者支援法」(平成28年一部改正)について、次の①～②の問いに答えよ。

- ① 次の文は、「第一章 総則」第一条の条文である。次の空欄ア～エに当てはまる語句として正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

(目的)

第一条 この法律は、発達障害者の の適正な発達及び円滑な社会生活の促進のために発達障害の症状の発現後できるだけ早期に発達支援を行うとともに、 発達障害者の支援を行うことが特に重要であることに鑑み、障害者基本法(昭和四十五年法律第八十四号)の基本的な理念にのっとり、発達障害者が基本的人権を享有する個人としての尊厳にふさわしい日常生活又は社会生活を営むことができるよう、発達障害を早期に発見し、発達支援を行うことに関する国及び地方公共団体の責務を明らかにするとともに、学校教育における発達障害者への支援、発達障害者の就労の支援、発達障害者支援センターの指定等について定めることにより、発達障害者の自立及び のためのその生活全般にわたる支援を図り、もって全ての国民が、障害の有無によって分け隔てられることなく、相互に人格と個性を尊重し合いながら する社会の実現に資することを目的とする。

	ア	イ	ウ	エ
1	心理機能	切れ目なく	社会参加	配慮
2	身体機能	総合的に	協力体制	共生
3	心理機能	切れ目なく	社会参加	共生
4	心理機能	総合的に	協力体制	配慮
5	身体機能	総合的に	社会参加	共生

② 次の各文のうち、「第二章 児童の発達障害の早期発見及び発達障害者の支援のための施策」
第八条の内容にあたるもののみをすべて挙げている組合せはどれか。1～5から一つ選べ。

解答番号は

- ア 全て障害者は、社会を構成する一員として社会、経済、文化その他あらゆる分野の活動に参加する機会が確保されること。
- イ 国及び地方公共団体は、発達障害児（十八歳以上の発達障害者であって高等学校、中等教育学校及び特別支援学校並びに専修学校の高等課程に在学する者を含む。以下この項において同じ。）が、その年齢及び能力に応じ、かつ、その特性を踏まえた十分な教育を受けられるようにするため、可能な限り発達障害児が発達障害児でない児童と共に教育を受けられるよう配慮しつつ、適切な教育的支援を行うこと。
- ウ 国及び地方公共団体は、障害者の自立及び社会参加の支援等のための施策を講ずるに当たっては、障害者その他の関係者の意見を聴き、その意見を尊重するよう努めなければならない。
- エ 大学及び高等専門学校は、個々の発達障害者の特性に応じ、適切な教育上の配慮をするものとする。
- オ 特別支援学校・小中学校間の転学について、その者の障害の状態の変化のみならず、その者の教育上必要な支援の内容、地域における教育の体制の整備の状況その他の事情の変化によっても転学の検討を開始できるよう、規定の整備を行うこと。

- 1 アーオ
- 2 イーエ
- 3 アーウーオ
- 4 イーウーエ
- 5 アーイーウーオ

- (3) 次の文は、中央教育審議会答申『「令和の日本型学校教育」の構築を目指して～全ての子供たちの可能性を引き出す、個別最適な学びと、協働的な学びの実現～』（令和3年1月26日）の一部である。次の空欄ア～エに当てはまる語句として正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

第Ⅰ部 総論 3. 2020年代を通じて実現すべき「令和の日本型学校教育」の姿

(1) 子供の学び

- さらに、「個別最適な学び」が「孤立した学び」に陥らないよう、これまでも「日本型学校教育」において重視されてきた、 や体験活動などを通じ、子供同士で、あるいは地域の方々をはじめ多様な他者と協働しながら、あらゆる他者を価値のある存在として尊重し、様々な社会的な変化を乗り越え、 の創り手となることができるよう、必要な資質・能力を育成する「協働的な学び」を充実することも重要である。

第Ⅱ部 各論 4. 新時代の特別支援教育の在り方について

(3) 特別支援教育を担う教師の専門性向上

③ 特別支援学校の教師に求められる専門性

- 多様な実態の子供の指導を行うため、特別支援学校の教師には、障害の 及び心身の発達の段階等を十分把握して、これを各教科等や自立活動の指導等に反映できる幅広い知識・技能の習得や、学校内外の専門家等とも連携しながら 指導に当たる能力が必要である。

	ア	イ	ウ	エ
1	探究的な学習	生き生きと活躍できる社会	状態や特性	リーダーシップを発揮して
2	探究的な学習	生き生きと活躍できる社会	種類や程度	専門的な知見を活用して
3	総合的な学習	生き生きと活躍できる社会	状態や特性	専門的な知見を活用して
4	探究的な学習	持続可能な社会	状態や特性	専門的な知見を活用して
5	総合的な学習	持続可能な社会	種類や程度	リーダーシップを発揮して

- (4) 次の文は、特別支援学校小学部・中学部学習指導要領（平成29年4月告示）「第1章 総則 第4節 教育課程の実施と学習評価」の記述の一部である。次の空欄ア～エに当てはまる語句として正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

第4節 教育課程の実施と学習評価

1 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善

各教科等の指導に当たっては、次の事項に配慮するものとする。

- (1) 第2節の3の(1)から(3)までに示すことが偏りなく実現されるよう、単元や題材など内容や時間のまとまりを見通しながら、児童又は生徒の主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善を行うこと。

特に、各教科等において身に付けた知識及び技能を活用したり、思考力、、表現力等や学びに向かう力、人間性等を發揮させたりして、学習の対象となる物事を捉え思考することにより、各教科等の特質に応じた物事を捉えるや考え方（以下「見方・考え方」という。）が鍛えられていくことに留意し、児童又は生徒が各教科等の特質に応じた見方・考え方を働かせながら、知識を相互に関連付けてより深く理解したり、を精査して考えを形成したり、問題を見いだして解決策を考えたり、思いや考えを基にしたりすることに向かう過程を重視した学習の充実を図ること。

	ア	イ	ウ	エ
1	洞察力	観点	情報	創造
2	判断力	視点	情報	創造
3	洞察力	視点	内容	企画
4	判断力	視点	情報	企画
5	判断力	観点	内容	創造

(5) 次の各文は、特別支援学校小学部・中学部学習指導要領（平成29年4月告示）「第7章 自立活動 第3 個別の指導計画の作成と内容の取扱い」の記述の一部である。自立活動の具体的な指導方法や内容を設定するために留意すべき点について、正しいもののみをすべて挙げている組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- ア 個々の児童又は生徒の実態に応じた具体的な指導方法を創意工夫し、意欲的な活動を促すようにするものとする。
- イ 重複障害者のうち自立活動を主として指導を行うものについては、全人的な発達を促すために必要な基本的な指導内容を、個々の児童又は生徒の実態に応じて設定し、系統的な指導が展開できるようにするものとする。その際、個々の児童又は生徒の人間として調和のとれた育成を目指すように努めるものとする。
- ウ 自立活動の指導は、専門的な知識や技能を有する教師を中心として、全教師の協力の下に効果的に行われるようにするものとする。
- エ 児童又は生徒の障害の状態等により、必要に応じて、専門の医師及びその他の専門家の指導・助言を求めるなどして、適切な指導ができるようにするものとする。
- オ 自立活動の指導の成果が進学先等でも生かされるように、個別の教育支援計画等を活用して関係機関等との連携を図るものとする。

- 1 ア－イ－エ
- 2 イ－ウ－エ
- 3 ア－イ－ウ－エ
- 4 イ－ウ－エ－オ
- 5 ア－イ－ウ－エ－オ

(6) 次の各文のうち、特別支援学校小学部・中学部学習指導要領（平成29年4月告示）「第3章 特別の教科 道徳」において示されている道徳科の目標、内容及び指導計画の作成と内容の取扱いについて、正しいもののみをすべて挙げている組合せはどれか。1～5から一つ選べ。

解答番号は

- ア 児童又は生徒の障害による学習上又は生活上の困難を改善・克服して、強く生きようとする意欲を高め、明るい生活態度を養うとともに、健全な人生観の育成を図る必要があること。
- イ 体験活動に当たっては、安全と保健に留意するとともに、学習活動に応じて、小学校の児童又は中学校の生徒などと交流及び共同学習を行うよう配慮すること。
- ウ 各教科、外国語活動、総合的な学習の時間、特別活動及び自立活動との関連を密にしながら、経験の拡充を図り、豊かな道徳的心情を育て、広い視野に立って道徳的判断や行動ができるように指導する必要があること。
- エ 身近な社会に自ら関わろうとする意欲をもち、地域社会の中で生活することの大切さについての自覚を養うこと。
- オ 知的障害者である児童又は生徒に対する教育を行う特別支援学校において、内容の指導に当たっては、個々の児童又は生徒の知的障害の状態、生活年齢、学習状況及び経験等に応じて、適切に指導の重点を定め、指導内容を具体化し、体験的な活動を取り入れるなどの工夫を行うこと。

- 1 アーウ
- 2 イーエ
- 3 アーウーオ
- 4 イーウーエ
- 5 アーイーウ

(7) 次の文は、「特別支援学校高等部学習指導要領解説の一部改訂について（通知）」（平成27年4月24日 文部科学省）における記述の一部である。療養中の生徒及び障がいのため通学して教育を受けることが困難な生徒に対する多様な教育機会の確保の観点から、多様なメディアを利用し授業を行うことができることを趣旨として、改訂の内容が示された。次の空欄ア～エに当てはまる語句として正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

第2 改訂の内容

療養中の生徒及び障害のため通学して教育を受けることが困難な生徒に対して通信により行う教育には、 及び面接指導によるもののほか、通信衛星、光ファイバ等を用いることにより、多様なメディアを高度に利用して、文字、音声、静止画、動画等の多様な情報を一体的に扱うもので同時かつ に行われるもの（以下「メディアを利用して行う授業」という。）及び事前に収録された授業を、学校から離れた空間で、インターネット等のメディアを利用して配信を行うことにより、生徒が視聴したい時間に受講することが可能なもの（以下「 型の授業」という。）を含むこととしたこと。

また、メディアを利用して行う授業及び 型の授業が行われる各教科・科目又は各教科の特質に応じ、 により行う授業を相当の時間数行うものとしたこと。

	ア	イ	ウ	エ
1	添削指導	双方向的	オンデマンド	対面
2	添削指導	永続的	オンライン	対面
3	教科指導	永続的	オンデマンド	遠隔
4	教科指導	双方向的	オンライン	対面
5	添削指導	双方向的	オンデマンド	遠隔

(8) 次の文は、「いじめSOS チームワークによる速やかな対応をめざして いじめ対応プログラム I」(平成19年6月 大阪府教育委員会)における障がいのある子どもの状況把握と対応についての内容である。内容の説明として正しいもののみをすべて挙げている組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- ア 障がいのある子どもがいじめを受けている時、その子ども自身が「抵抗する」「いじめの状況を適切に周囲の者に伝える」など、自分から助けを求める行動を起こす場合が多く見られる。
- イ いじめの発生場所についても、学校内だけでなく、子どもの下校時や帰宅後、休日等に居住地域でも起こる場合が考えられる。このようなことから、障がいのある子どもに対するいじめは、隠匿性が高く、陰湿化しやすい傾向にあり、発見の遅れによって、より深刻な人権侵害事象となる可能性がある。
- ウ 学校のすべての教職員が、いち早く子どもの変化に気づくことが大切である。子どもとの日々のかかわりの中で、「理由のはっきりしないあざやけががある」、「原因はわからないが怯えているように見える」、「決まった場所に行きたがらない」等、少しでも普段と異なる様子が見られた時、教職員間で連絡を密にし、情報を共有することが必要である。状況によって、迅速に対応する必要がある。
- エ 保護者の気づきや訴えからいじめが発覚する場合もあるので、学校と家庭で子どもの様子を交流し合うなど、普段から保護者との連携を密にし、信頼関係を築く努力が必要である。
- オ 学校は、求められてから情報を提供するのではなく、保護者に対して積極的に情報を提供するようにする。たとえば、連絡帳などを通して、毎日の学校での活動内容やそのときの子どもの様子を具体的に伝えるようにする。

- 1 アーウ
- 2 イーエ
- 3 アーウーオ
- 4 イーウーエーオ
- 5 アーイーウーエーオ

(9) 次の文は、「セクシュアル・ハラスメント防止のために－障がいのある幼児・児童・生徒の指導や介助等における留意点－」（平成22年11月 大阪府教育委員会）の記述の一部である。大阪府におけるセクシュアル・ハラスメント防止のための視点について、正しいもののみをすべて挙げている組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- ア 幼児・児童・生徒の意思を可能な限り確認する。
- イ 介助の前に、これから何をするのか、幼児・児童・生徒に伝える。
- ウ 必要以上の身体接触をなくすよう、介助方法についての研修や共通理解を深める。
- エ 身体的な接触を伴う介助が必要な場面では、一人に対応する。
- オ 介助は同性が行うことを原則とし、同性であっても幼児・児童・生徒に不快感を与えることは避ける。

- 1 ア－イ－ウ
- 2 イ－エ－オ
- 3 ウ－エ－オ
- 4 ア－イ－ウ－エ
- 5 ア－イ－ウ－オ

2 中学校学習指導要領（平成29年3月告示）「第2章 各教科 第7節 保健体育」の内容について、次の（1）～（4）の問いに答えよ。

（1）「第1 目標」について、正しく記載されているものはどれか。1～5から一つ選べ。

解答番号は

- 1 体育や保健の見方・考え方を働かせ、課題を発見し、合理的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、生涯にわたって豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
- 2 体育や保健の見方・考え方を働かせ、課題を発見し、合理的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、自己の状況に応じて心身の健康を保持増進し豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
- 3 体育や保健の見方・考え方を働かせ、課題を発見し、合理的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、健康・安全を確保して、生涯にわたって心身の健康を保持増進し豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
- 4 体育や保健の見方・考え方を働かせ、課題を発見し、合理的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、生涯にわたって心身の健康を保持増進し豊かな社会生活を実現するための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
- 5 体育や保健の見方・考え方を働かせ、課題を発見し、合理的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、生涯にわたって心身の健康を保持増進し豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(2)「第2 各学年の目標及び内容 体育分野 内容の取扱い (1)イ」について、空欄A～Dに入る語句の正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

イ 第3学年においては、「A体づくり運動」及び「H体育理論」については、全ての生徒に履修させること。「B器械運動」、「C陸上競技」、「(A)」及び「Gダンス」についてはいずれかから (B) 以上を、「(C)」及び「(D)」についてはいずれか一以上をそれぞれ選択して履修できるようにすること。

	A	B	C	D
1	D水泳	一	E球技	F武道
2	E球技	一	D水泳	F武道
3	D水泳	二	E球技	F武道
4	F武道	二	D水泳	E球技
5	F武道	一	D水泳	E球技

(3)「第2 各学年の目標及び内容 体育分野 第3学年 2 内容 H 体育理論」に関する記述A～Dについて、正しいものを○、誤っているものを×とした場合、正しい組合せはどれか。

1～5から一つ選べ。解答番号は

- A スポーツは、各ライフステージにおける身体的、心理的、社会的特徴に応じた多様な楽しみ方があること。また、その楽しみ方は、個人のスポーツに対する欲求などによっても変化すること。
- B 生涯にわたってスポーツを継続するためには、ライフスタイルに応じたスポーツとの関わり方を見付けること、仕事と生活の調和を図ること、運動の機会を生み出す工夫をすることなどが必要であること。
- C オリンピックやパラリンピック及び国際的なスポーツ大会などは、国際親善や世界平和に大きな役割を果たしていること。
- D 人生に潤いをもたらす貴重な文化的資源として、スポーツを未来に継承するためには、スポーツの可能性と問題点を踏まえて適切な「する、みる、支える、知る」などの関わりが求められること。

	A	B	C	D
1	○	×	×	×
2	×	○	○	○
3	○	○	×	×
4	○	○	×	○
5	×	×	○	×

(4)「第2 各学年の目標及び内容 保健分野 1 目標」について、空欄A～Dに入る語句の正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

(1) (A) 生活における健康・安全について理解するとともに、基本的な (B) を身に付けるようにする。

(2) 健康についての (C) の課題を発見し、よりよい解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う。

(3) 生涯を通じて心身の健康の保持増進を目指し、明るく (D) 生活を営む態度を養う。

	A	B	C	D
1	社会	知識	自他	豊か な
2	個人	技能	自他	豊か な
3	個人	技能	自己	豊かで活力ある
4	社会	技能	自己	豊かで活力ある
5	個人	知識	自己	豊かで活力ある

3 教科「保健体育」体育分野に関連する（1）～（5）の問いに答えよ。

（1）「陸上競技ルールブック」（2021年日本陸上競技連盟）のハードル競走における記述A～Eについて、正しいもののみを全て挙げているのはどれか。1～5から一つ選べ。

解答番号は

A
B
C
D
E

著作権保護の観点により、本文を掲載いたしません。

出典：公益財団法人日本陸上競技連盟ウェブページ
陸上競技ルールブック (<https://www.jaaf.or.jp/about/rule/>)
200ページから202ページまで

- 1 A、B、C、D
- 2 A、B、D、E
- 3 A、D、E
- 4 B、D、E
- 5 B、C、D

(2) 「(公財) 日本水泳連盟 競泳競技規則」の泳法における記述A～Eについて、正しいものを○、誤っているものを×とした場合、正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。

解答番号は

A

B

著作権保護の観点により、本文を掲載いたしません。

C

D

E

出典：公益財団法人日本水泳連盟ウェブページ
競泳競技規則
(https://swim.or.jp/assets/files/pdf/pages/about/rule/r_swim20180401_02.pdf)
12ページから13ページまで, 15ページから16ページまで

	A	B	C	D	E
1	○	○	×	○	×
2	×	○	×	○	○
3	×	×	○	×	○
4	○	○	×	○	○
5	×	○	○	○	×

(3) 学校体育実技指導資料第4集「水泳指導の手引(三訂版)」(平成26年3月文部科学省)におけるプールの水温及び水質管理に関する記述について、正しいものを○、誤っているものを×とした場合、正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- A 水の消毒には、次亜塩素酸ナトリウム液、水酸化マグネシウム又は塩素化イソシアヌル酸のいずれかが使用される。
- B 残留塩素はこれらの効力は、紫外線の強い盛夏や水温の高いとき、また、利用者数が多いときには低下しやすく、注入量等を調整し、「学校環境衛生の基準」に示されている遊離残留塩素濃度が保たれるように管理しなければならない。
- C 水中の遊離残留塩素は、残留塩素測定器で容易に測定できるので、使用前には必ず測定し、使用時には3時間ごとに1回以上測定するように決められている。
- D 遊離残留塩素濃度は、プールの対角線上におけるほぼ等間隔の位置3か所以上の水面下20cm及び循環ろ過装置の取水口付近の水について測定し、すべての点で0.4mg/ℓ以上であること。また、1.0mg/ℓ以下であることが望ましい。
- E 水素イオン濃度のph値は3.8以上～5.6以下であること。

	A	B	C	D	E
1	○	○	○	○	×
2	×	○	×	○	×
3	○	○	×	×	○
4	×	○	×	×	○
5	×	×	○	○	○

(4) 「サッカー競技規則2020/21」におけるオフサイドの記述A～Eについて、正しいものを○、誤っているものを×とした場合、正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。

解答番号は

A	
B	
C	著作権保護の観点により、本文を掲載いたしません。
D	出典：公益財団法人日本サッカー協会ウェブページ サッカー競技規則 (https://www.jfa.jp/documents/pdf/soccer/laws_of_the_game_202122.pdf)
E	93ページから95ページまで

	A	B	C	D	E
1	○	×	○	○	×
2	○	○	×	○	○
3	×	○	○	×	×
4	○	×	○	×	○
5	×	○	×	○	×

(5) 「運動部活動の在り方に関する総合的なガイドライン」(平成30年3月スポーツ庁)における記述について、空欄A～Eに入る語句の正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。

解答番号は

3 適切な休養日等の設定

ア 運動部活動における休養日及び活動時間については、成長期にある生徒が、運動、食事、休養及び睡眠のバランスのとれた生活を送ることができるよう、(A)・科学の観点からのジュニア期におけるスポーツ活動時間に関する研究も踏まえ、以下を基準とする。

○学期中は、週当たり(B)の休養日を設ける。(平日は…以下一部省略。週末に大会参加等で活動した場合は、休養日を他の日に振り替える。)

○長期休業中の休養日の設定は、学期中に準じた扱いを行う。また、生徒が十分な休養を取ることができるとともに、運動部活動以外にも多様な活動を行うことができるよう、ある程度長期の休養期間(オフシーズン)を設ける。

○1日の活動時間は、長くとも平日では2時間程度、学校の休業日(学期中の週末を含む)は3時間程度とし、できるだけ短時間に、合理的でかつ効率的・効果的な活動を行う。

イ(C)は、1(1)に掲げる「運動部活動の在り方に関する方針」の策定に当たっては、上記の基準を踏まえて休養日及び活動時間等を設定し、明記する。

ウ(D)は、1(1)に掲げる「設置する学校に係る運動部活動の方針」の策定に当たっては、上記の基準を踏まえるとともに、(C)が策定した方針を参考に、休養日及び活動時間等を設定し、明記する。また、下記エに関し、適宜、支援及び指導・是正を行う。

エ 校長は、1(1)に掲げる「学校の運動部活動に係る活動方針」の策定に当たっては、上記の基準を踏まえるとともに、(D)が策定した方針に則り、各運動部の休養日及び活動時間等を設定し、公表する。また、各運動部の活動内容を把握し、適宜、指導・是正を行う等、その運用を徹底する。

オ なお、休養日及び活動時間等の設定については、(E)の実態を踏まえた工夫として、定期試験前後の一定期間等、運動部共通、学校全体、市区町村共通の部活動休養日を設けることや、週間、月間、年間単位での活動頻度・時間の目安を定めることも考えられる。

	A	B	C	D	E
1	学校医	2日以上	学校の設置者	都道府県	部活動や生徒
2	スポーツ医	2日以上	都道府県	学校の設置者	地域や学校
3	学校医	3日以上	運動部顧問	学校の設置者	地域や学校
4	スポーツ医	3日以上	学校の設置者	運動部顧問	部活動や生徒
5	スポーツ医	2日以上	都道府県	運動部顧問	部活動や生徒

4 教科「保健体育」保健分野に関連する(1)～(5)の問いに答えよ。

(1)「学校保健安全法施行規則(昭和33年文部省令第18号)第19条第2項」における第二種の感染症(結核及び髄膜炎菌性髄膜炎を除く。)にかかった者の出席停止の期間の基準について、空欄A～Eに入る語句の正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

病名	出席停止の期間の基準
インフルエンザ (特定鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。)	発症した後(D)日を経過し、かつ、解熱した後二日(幼児にあっては、三日)を経過するまで。
百日咳 ^{せき}	特有の咳 ^{せき} が消失するまで又は五日間の適正な抗菌性物質製剤による治療が終了するまで。
(A)	解熱した後三日を経過するまで。
流行性耳下腺炎	耳下腺、顎下腺又は舌下腺の腫脹 ^{ちよう} が発現した後(D)日を経過し、かつ、全身状態が良好になるまで。
(B)	発しんが消失するまで。
(C)	すべての発しんが痂皮化 ^か するまで。
咽頭結膜熱	主要症状が消退した後(E)日を経過するまで。

※ただし、病状により学校医その他の医師において感染のおそれがないと認めるときは、この限りでない。

	A	B	C	D	E
1	風しん	麻しん	水痘	五	三
2	風しん	麻しん	痘そう	三	三
3	麻しん	風しん	水痘	五	二
4	麻しん	風しん	痘そう	三	二
5	麻しん	風しん	痘そう	五	三

(2) 「改訂「生きる力」を育む中学校保健教育の手引（令和2年3月文部科学省）第1章 総説 第1節 学校における保健教育の意義」における記述A～Eについて、正しいものを○、間違っているものを×とした場合、正しい組合せはどれか。1～5の中から一つ選べ。

解答番号は

- A 中央教育審議会「幼稚園、小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校の学習指導要領の改善及び必要な方策等について（平成28年12月）」では、学校教育が長年その育成を目指してきた、変化の激しいこれからの社会を生きていくために必要な資質・能力の総称である「生きる力」を育成することの意義を改めて捉え直し、しっかりと発揮できるように教育課程を改善することが示された。
- B 教育課程全体を通して、育成を目指す資質・能力の三つの柱のうち、一つは、「理解していること・できることをどう使うか（未知の状況にも対応できる「学びに向かう力・人間性等」の涵養）」である。
- C 近年では、情報化の進展により、様々な健康情報や性・薬物等に関する情報の入手が容易になるなど、子供たちが健康情報や性に関する情報等を正しく選択して適切に行動できるようにするとともに、薬物乱用防止等を徹底することが課題となっている。
- D 近年、我が国の子供のむし歯のり患率や、成人の喫煙率は増加傾向を示しており、これらの改善には、社会全体での積極的な対策の取組とともに、学校での着実な保健教育が必要である。
- E 心身ともに健康な国民の育成は、教育の基本的な目標であり、学校教育法においても第1条（教育の目的）に明示されており、その意義は大きい。

	A	B	C	D	E
1	×	○	○	○	○
2	○	×	×	×	○
3	○	○	×	○	×
4	○	×	○	×	×
5	×	○	○	○	×

(3) 「夏季のイベントにおける熱中症対策ガイドライン2020（環境省）」の熱中症等における記述 A～Eについて、正しいもののみを全て挙げているのはどれか。1～5から一つ選べ。

解答番号は

- A 暑さ指数（WBGT）は、人体と外気との熱のやりとり（熱収支）に着目した指標である。
- B 暑さ指数（WBGT）32℃の場合、熱中症予防運動指針では、「運動は原則中止、特別の場合以外は運動を中止する。特に子どもの場合には中止すべき。」としている。
- C 梅雨明けの時期には、それまでの曇雨天による比較的冷涼な天候から、一気に高温多湿な天候に変化する。このような時期には、多くの人が十分に暑さに慣れていない状況のため、熱中症発生リスクが高くなる。
- D 身体の機能が暑さに適応することを「暑熱順化」と言う。暑熱順化により体温調節が上手くできるようになるため、同じ暑さ指数（WBGT）であっても暑熱順化ができていると熱中症になりにくくなる。
- E 熱中症の症状と重症度分類における症状から見た診断で、一番軽度な症状は「熱疲労」である。

- 1 A、B、C、D
- 2 A、B、E
- 3 A、C、E
- 4 A、C、D
- 5 C、D、E

(4) 性感染症の予防啓発リーフレット（平成28年厚生労働省作成）における主な性感染症とその症状に関する記述A～Eについて、症状と感染症名の組合せとして正しいものはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- A 男性器、女性器に痛みを伴う水泡ができ、潰瘍になるものもある。一度かかると治療しても繰り返し再発することがあり、女性の場合、妊娠・出産時の感染が胎児に重篤な合併症を引き起こすことがある。
- B 男性では排尿痛、尿道不快感、尿道からの分泌物、女性ではおりものの変化や下腹部の痛みといった症状をきたすことがあるが、感染しても無症状な場合も多い。男性、女性の双方で不妊の原因になることがある。
- C 性経験のある女性の半数以上が一度は感染するとされている。症状はほとんどない。様々なタイプがあり、一部のウイルスは、性器にいぼができる尖圭コンジローマの原因や、子宮頸がん・陰がんの原因になる。
- D 自覚症状のないまま徐々に免疫力が低下し、本来なら自分の力で抑えることのできる病気（日和見感染症）などを発症する。
- E 痛みのない潰瘍が性器に形成され、治療せずにいると全身の皮疹・リンパ節の腫脹、さらには数年～数十年後には血管や神経の障害等、全身に多様な症状をきたすことがある。

ア 淋菌感染症

イ ヒトパピローマウイルス感染症

ウ 梅毒

エ HIV・エイズ

オ 性器ヘルペスウイルス感染症

	A	B	C	D	E
1	ア	ウ	イ	エ	オ
2	オ	イ	ア	エ	ウ
3	ウ	ア	エ	イ	オ
4	オ	ア	イ	エ	ウ
5	ウ	エ	オ	イ	ア

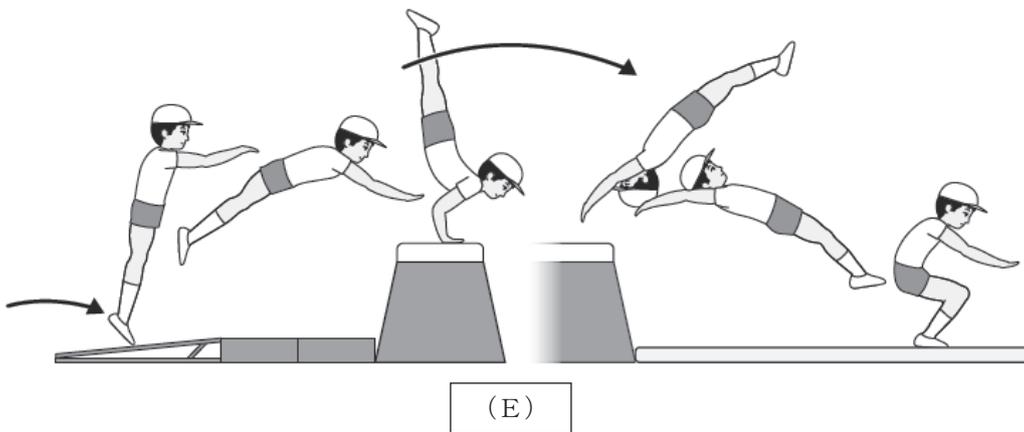
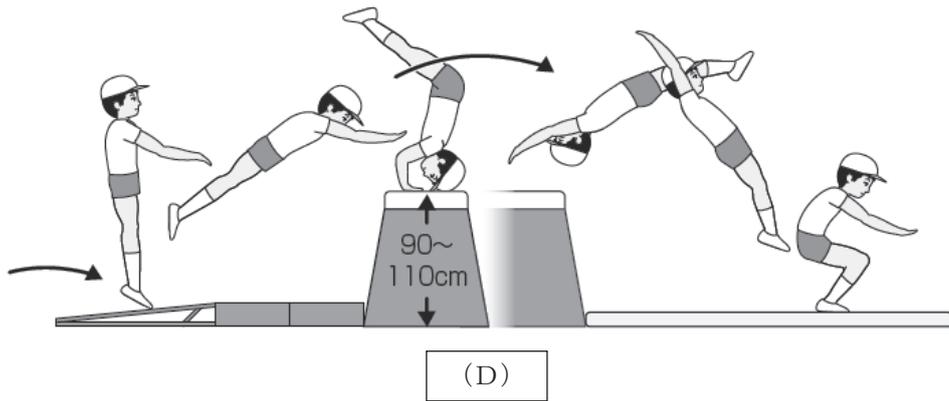
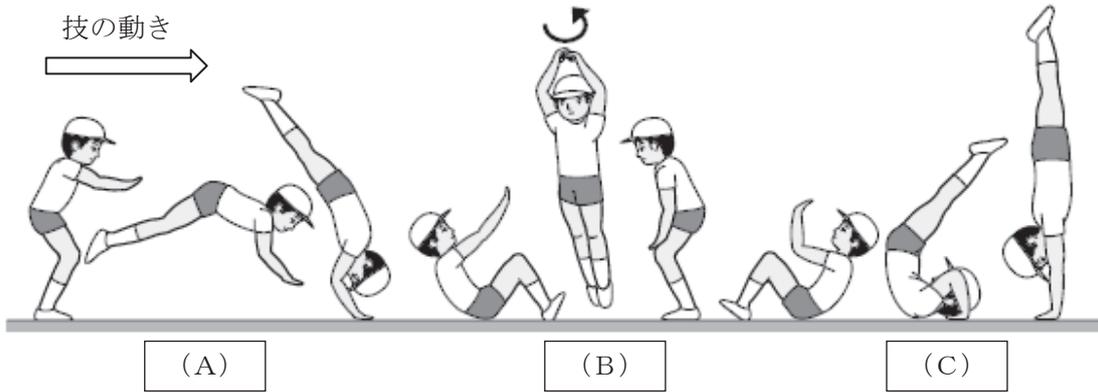
(5) 「SDGsアクションプラン2021～コロナ禍からの「よりよい復興」と新たな時代への社会変革～」(令和2年12月SDGs推進本部)における記述A～Eにおいて、正しいものを○、誤っているのを×とした場合、正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- A 喫緊の課題である感染症危機の克服、保健医療システムの強化、感染症に強い環境の整備という多層的な取組を、スピード感を持って展開してきた。今回の危機を踏まえ、人間の安全保障の理念に立脚し、「誰の健康も取り残さない」という考えの下、ユニバーサル・ヘルス・カバレッジを推進する。
- B 成長戦略の柱に経済と環境の好循環を掲げて、グリーン社会の実現に最大限注力し、2050年までに温室効果ガス排出を実質ゼロにする、「カーボンニュートラル」の実現を目指す。
- C テレワークなどの働き方改革を通じてディーセントワークの実現を促進し、ワーク・ライフ・バランスの実現等を通じ、個人が輝き、誰もがどこでも豊かさを実感できる社会を目指す。
- D 「大阪ブルー・オーシャン・ビジョン」実現に向けた海洋プラスチックごみ対策などを通じ、海洋・海洋資源を保全し、持続可能な形で利用する。
- E あらゆる分野における女性の参画、ダイバーシティ、バリアフリーを推進すると共に、人への投資を行い、十分なセーフティネットが提供される中で、全ての人が能力を伸ばし発揮でき、誰ひとり取り残されることなく生きがいを感じることでできる包摂的な社会を目指す。

	A	B	C	D	E
1	○	○	○	○	○
2	○	○	○	×	○
3	×	○	×	○	×
4	○	×	○	×	○
5	×	○	○	○	×

5 次の(1)～(10)の問いに答えよ。

(1) 次の図は、学校体育実技指導資料第10集「器械運動指導の手引」(平成27年3月文部科学省)に例示されているマット運動及び跳び箱運動における技の組合せである。A～Eに入る技の名前について、下の語群から選び、記号で答えよ。



(ア) 首はね跳び

(イ) 前方倒立回転跳び

(ウ) かかえ込み跳び

(エ) 台上前転

(オ) 前方屈腕倒立回転跳び

(カ) 頭はね跳び

(キ) 跳び前転

(ク) 側方倒立回転

(ケ) 伸膝後転

(コ) 倒立前転

(サ) 伸身跳びひねり

(シ) 後転倒立

- (2) 「(公財) 日本ハンドボール協会 ハンドボール競技規則2021年版」の記述について、空欄A～Cに入る適切な語句を答えよ。

コートプレーヤーがゴールエリアに侵入したときは、次のように判定する。

(a)

(b)

(c)

著作権保護の観点により、本文を掲載いたしません。

出典：公益財団法人日本ハンドボール協会ウェブページ

ハンドボール競技規則 (http://handball.or.jp/rule/doc/2021competition_rule.pdf)
20ページ

- (3) 「柔道の授業の安全な実施に向けて」(平成24年3月 文部科学省スポーツ・青少年局)の頭部に衝撃が加えられた場合に知っておくべき事項における記述について、空欄A～Cに入る適切な語句を答えよ。

<「(A)」について>

- 一般的に「頭部に打撲を受け、意識消失(気を失う)がある状態」としか考えていなければ、それは明らかに間違いです。「(A)」とは「頭部打撲直後から出現する神経機能障害であり、かつそれが一過性で完全に受傷前の状態に回復するもの」と定義されています。

<「(B)」について>

- 頭部や顔面打撲によって頭部が激しく揺さぶられることにより、頭蓋骨と脳とに大きなずれを生じることが原因となります。このずれは、通常は問題を生じませんが、ずれが強くなり、ある値を超えると、頭蓋骨と脳をつなぐ橋渡しの静脈(架橋静脈)が伸展破綻し、出血し、「急性硬膜下血腫」となります。
- 血腫が脳を急激に圧迫して「脳ヘルニア」を生じると、生命の危機に陥ることがあり、緊急手術で血腫を速やかに除去することが必要になります。
- これらの症状については、前述のように、頭部への直接の打撲がなくても、頭部を激しく揺さぶられることにより生じるため、「(B)」と呼ばれます。

<「(C)」について>

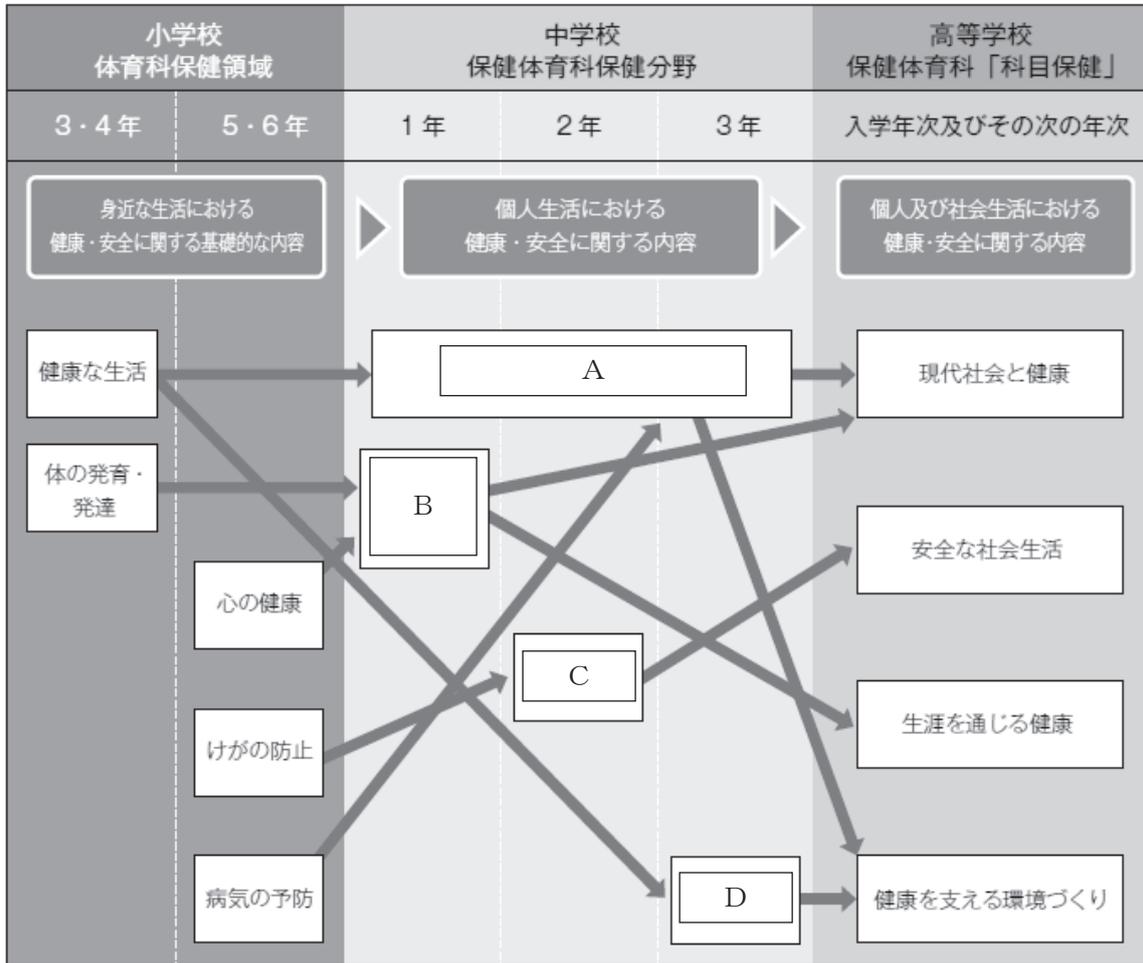
- 「(C)」とは、脳に同じような外傷が二度加わった場合、一度目の外傷による症状は軽微であっても、二度目の外傷による症状は、はるかに重篤になることがあることを意味します。

(4) 次の文章は、「オリンピック憲章」(〔2020年7月17日から有効〕国際オリンピック委員会)における前文及びオリンピズムの根本原則の一部である。空欄A～Gに入る適切な語句を答えよ。

著作権保護の観点により、本文を掲載いたしません。

出典：公益財団法人日本オリンピック委員会ウェブページ
オリンピック憲章
(<https://www.joc.or.jp/olympism/charter/pdf/olympiccharter2020.pdf>)
9ページから10ページまで

(5) 改訂「生きる力」を育む中学校保健教育の手引（令和2年3月文部科学省）に記載されている「保健における内容の系統性」の図について、空欄A～Dに入る適切な語句を答えよ。



(6) 文部科学省「かけがえのない自分 かけがえのない健康」(中学生用)に関する記述について、空欄A～Dに入る適切な語句を答えよ。

- がんは、1981年から、日本人の死因の第1位となっている。現在、日本人の(A)に一人は、一生のうちに何らかのがんにかかると推計されている。
- (B)や大量の飲酒、不適切な食事、運動不足といった生活習慣や、細菌・ウイルスなどの感染ががんの要因と考えられている。
- 胃がん、肝がん、子宮頸がんなどは、ウイルスや細菌等の感染が原因で発生するものが多いと言われている。これらのがんへの対策として検査がある。例えば、胃がんの原因の多くは(C)菌感染によるもので、肝臓がんの原因の大部分は肝炎ウイルスの感染によるものである。(C)菌の検査は医療機関で受けることができ、肝炎ウイルスの検査は医療機関に加え、地域の保健所でも受けることができる。
- (D)とは、アルコールによる急性の影響で、命の危険を伴うまでに至った状態であり、血中濃度で0.4%以上では死に至る危険性が高くなる。

(7) 「バーンアウトシンドローム」について、以下の3つの言葉を使用して説明せよ。

心身・意欲・適応

(8) スポーツトレーニングは、日常の身体活動のレベルより大きな負荷の運動をすることによってトレーニング効果が得られるという原則がある。これを過負荷の原則(オーバーロード・トレーニング)というが、大きな過負荷を続けると同時に、疲労回復に必要な栄養と休養が不十分であった場合には、かえって競技の成績やトレーニングの効果が低下してしまうことがある。

競技成績の低下だけでなく、疲れやすくなる・全身の倦怠感や睡眠障害・食欲不振・体重の減少・集中力の欠如・安静時の心拍数や血圧の上昇・運動後に安静時の血圧に戻る時間が遅くなるなどの症状がみられる。

このような状態をなんというか、答えよ。

(9) 要介護状態に至る前段階として位置づけられる、身体的脆弱性のみならず精神・心理的脆弱性や社会的脆弱性などの多面的な問題を抱えやすく、自立障害や死亡を含む健康障害を招きやすいハイリスク状態を意味する語句を答えよ。

(10) 突然に発生した心停止等に対して、まず行われる救命処置を一次救命処置（Basic Life Support：BLS）という。BLSで行うべき処置の多くは特別な器具を必要とせず、医療従事者以外の市民が行うこともできる。予期せぬ心停止によって命を失う傷病者を少しでも少なくするためには、まず心停止の発生を予防することが重要であるが、万が一心停止に至った場合には、BLSを早期かつ効果的に行いつつ、必要に応じて医療機関で行われる高度な救命処置（二次救命処置）につなげる必要がある。

傷病者を発見した際（ここでは心停止の可能性のある傷病者と想定し、出血等はないものとする。）におけるBLSの手順について、フロー図を示し、簡単に説明せよ。